

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年10月12日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	門司港運株式会社
所在地	福岡県北九州市門司区西海岸一丁目1番11号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 野畑 昭彦
担当者連絡先	電話：093-321-3261
	メール：mkk@mojikoun.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.mojikoun.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

北九州港を中心に、港湾運送事業、通関業、倉庫業等、その他これに付随する一切の業務を行っています。
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	経済活動に伴うエネルギー効率の向上	温室効果ガス排出量を5%削減(2020年度比)
□環境 ✓社会 □経済	働き方改革の推進	全従業員が毎月1回、半日または1日の有給休暇取得
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、その運用に経営陣が積極的に関与しています。					5			8		10						16	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨、就業規則に明記するとともに、ハラスメント防止研修を実施しています。					5			8								16	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・長時間労働是正に向け、残業時間の管理及び有給休暇取得促進に取り組んでいます。								8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・安全衛生会議や安全パトロールの実施により、安全管理の整備に取り組んでいます。			3	4				8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・自己申告書を通じての聞き取りやストレスチェックの実施などの対策を講じています。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・再雇用制度等により、環境の整備に取り組んでいます。 ・北九州イクボス同盟に登録。					5			8		10							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・資格取得の推奨に向け、奨励金制度を設けています。				4	5			8									
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・定期健診の実施等、健康維持に必要な対策を講じています。			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・4R運動の推進及びゴミ分別の徹底に取り組んでいます。										11	12		14				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・グリーン経営認証取得。 ・節電効果のあるLED照明への交換を推進しています。								7			12	13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・グリーン経営認証取得。 ・電気F/Lの導入を増やしています。								7			12	13					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9				6.3				11.6	12.4					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6										15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ グリーン経営認証取得。			3				7				12	13					
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している											12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・ 社屋の屋上にソーラーパネルを設置している。							7					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・ バイオマス発電用の燃料物流に寄与している。							7		9		12	13	14	15			
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・ 製品の使用年数を長期化するため、定期的に点検及び修理をして行っています。			3								12						
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15			
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している				4						9	11	12		14	15		17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・ 定期的に海辺の清掃活動に参加しています。 ・ 地域の行事に協賛・参加しています。				4						11			14	15		17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

